

会議概要（平成30年12月3日）

案 件 災害時の議会・議員のあり方について、その他

1 災害時の議会・議員のあり方について

(1) 議会基本条例における災害対策規定について

議事課長より、資料に基づき、議会基本条例に新たに規定する条文案について、前回確認された要領、マニュアルの規定にあわせて「災害等」「災害等の不測の事態」の文言を「災害」に統一した旨を説明。また、新たに規定する条項の位置について、第8章として「議会の災害対応」を新たに設けて条文を追加し、以下、章及び条を繰り下げる案をあわせて説明。条文、位置ともに案のとおりとすることを確認。

(2) 議会基本条例改正案のパブリックコメントについて

議事課長より、資料に基づき、パブリックコメントの実施内容、スケジュールを説明、確認。なお、パブリックコメントの実施前に全議員に対して内容を通知すること、及び事前に会派内で周知することを確認。

2 議会報告会について

本年度の議会報告会についての所感を各委員から聴取。各常任委員会の議会報告会について、次のとおり意見があった。

(1) 総務常任委員会

- ・ 相手団体からの発表の時間が当初の予定より大幅に伸びたことで、意見交換の時間が十分に取れなかったことが残念だった。
- ・ それぞれの地域の参加者が、お互いの発表を聞くことで、いい情報交換の機会になり、参加者の思いは理解できたように思う。

(2) 文教厚生常任委員会

- ・ 子ども・子育て会議が廃止されることもあって、相手団体からは、継続した意見交換の開催を求める声が大きかったが、来年もできるかは不明。
- ・ 有意義な意見交換ができたと思う。

(3) 生活文化常任委員会

- ・ いい意見交換ができ、現場の実情、悩み、課題などがよくわかった。

(4) 建設企業常任委員会

- ・ 道路モニター、海岸モニターの中で、出席者として呼び出した代表の方と、傍聴の案内をただけのその他の方の区別が参加者の中でも理解されておらず、座席の用意や発言の機会の面で混乱が生じ、結果として相手にも失礼なことになっていたのではないか。

(5) 議会報告会全体について

- ・ 議会報告会で出た意見をどのように反映させていくかについての一定のルールがあればいいと思った。例えば、委員会の中で議論を行うなどのやり方について、活性化推進委員会の中で今後議論していったらどうか。
- ・ 議会報告会で出された意見であっても、内容によっては対応する必要のない意見もあると思う。
- ・ 同じテーマで継続して意見交換をしていくことも検討してはどうか。

3 その他

なし

4 次回議会活性化推進委員会の開会日時について

年明けに改めて調整することを確認。

以 上